

2019年02月28日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

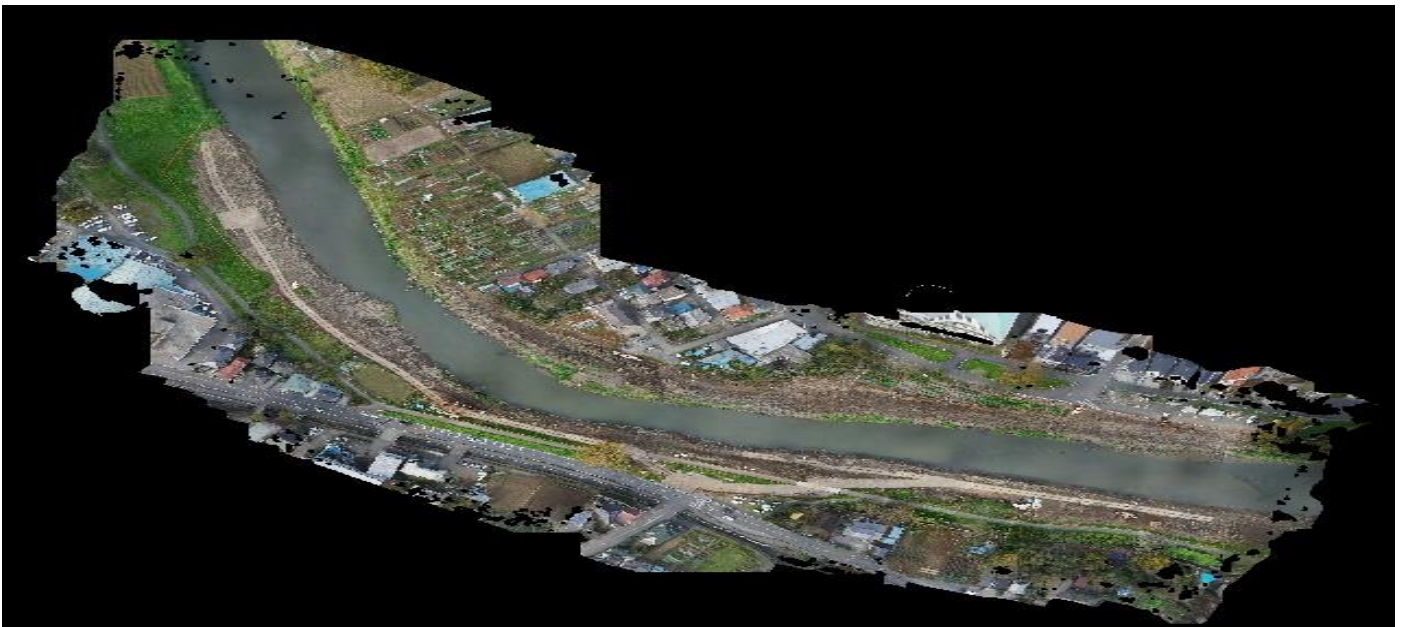
## 第1回「i-Construction 大賞」優秀賞の金杉建設、AEROBO®測量 2.0 を採用

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）及び AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）が、金杉建設株式会社（埼玉県春日部市、代表取締役：吉川一郎、以下金杉建設）の i-Construction 施工の河川工事現場において、採用されました。

金杉建設では、3次元測量の手法として、これまで3Dレーザースキャナー（LS）と独自のUAV測量を実施していました。今回、埼玉県発注の i-construction 対象河川工事において、AEROBO マーカーを使ったドローン測量（AEROBO 測量 2.0）を実施し、従来の独自のUAV測量で課題であった、標定点や検証点の設置&計測や時間がかかっていた画像解析について、AEROBO マーカーとクラウドを使って、工数削減できることが証明され、大きな生産性向上を果たしています。詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0044>

<AEROBO®マーカーを使用し AEROBO クラウドで作成したデータ>



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 ([www.aerosense.co.jp](http://www.aerosense.co.jp))

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: [contactus@aerosense.co.jp](mailto:contactus@aerosense.co.jp)